

1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
6月	平均気温(℃)	17.3	19.1	19.3	20.2	25.3	21.2	20.7	20.2	月間平年比 +0.7℃ (やや高)
6月	降水量 (mm)	29.0	18.7	8.0	42.0	28.0	46.2	65.0	106.9	月間平年比 61% (少)
6月	日照量 (h)	67.6	71.6	52.6	56.5	85.3	54.7	205.5	182.8	月間平年比 112% (やや多)

2022 6月気象ポイント

- ◆ 気温：最高気温 36.8℃ (6/24) 最低気温 6.8℃ (6/1) 6月真夏日観測合計 11日
- ◆ 梅雨入り：6/6 (平年比 1日早い。昨年比 8日早い) ※梅雨明け：6/27 (史上最速 平年比 22日早い、昨年比 19日早い)
- ◆ 日照量：※月間平年比は、112% やや多く経過。 ◆降雹：5/27 田麦厚貝山～赤岩、6/2 栗林・赤岩・東山。被害額算出無し。
- ◆ 降水量 10 mm以上記録日 6/6 (14.5mm)、6/22 (14.5mm) 合計 2日

2. 生産の経過・病害虫発生状況・今後の対策

- ① 結実状況：プラム：概ね良好。(貴陽結実不良、太陽一部結実不足) もも：概ね良好。
和梨南水：やや不良。西洋梨：良好(一部不良)。おうとう：佐藤錦は結実不足、その他品種は概ね良好。
りんご：5/25 広域結実調査実施。果そう結実率 73% (昨年 49%) ふじはカラマツ(不受精) 散見。結実バラつきあり。
一部園地で結実不足。その他品種は、概ね良好(一部、ゴールド・秋映などで中心果の凍霜害あり)
- ② 生産基盤(推定)：ぶどう 346ha (昨対+3)・りんご 150ha・もも 83ha・和梨 12ha・西洋梨 6ha・桜桃 7ha・柿 6ha・プラム 38ha
- ③ 雪害：長丘地区山手、柳沢、田上、岩井地区のりんご・もも等で枝折れ散見。ぶどう棚倒壊・損傷等約 50 件あり。
- ④ 獣害：日野、長丘、科野、倭地区中心に、猪・鹿による果樹園地への被害が多発。(猪：園内、土手を荒らされる。鹿：りんご等の主幹表皮・芽を食害)
- ⑤ 凍害：冬季の低温により、モモなどで樹体枯死、枝単位の枯れ込みが散見される。また、落花後の樹勢衰弱も散見された。
- ⑥ 開花：プラム 4/12、おうとう 4/14、もも 4/18、ナシ 4/21、ふじ 4/25、巨峰 6/10、シャイン 6/15 *平年並み
- ⑦ 満開：プラム 4/15、もも 4/23、おうとう 4/24、ナシ 4/25、ふじ 4/27、巨峰 6/14、シャイン 6/19 *平年比-2日程度。
- ⑧ 収穫開始予想：おうとう佐藤錦 6/15、プラム大石早生 7/1、もも赤宝 7/16、あかつき 8/1、なつっこ 8/10、川中島白桃 8/21
- ⑨ 凍霜害：4/17の低温により、りんご・梨などで花器異常が確認された。
- ⑩ ハウス
 - ◆ サクランボ：被覆計画棟数 20 棟。被覆棟数 20 棟 (昨年 20 棟)。モモ：1 棟。プラム：1 棟。
 - ◆ 積雪量多く、燃油価格も高騰していることから例年よりも被覆が遅れたハウスが多い。
 - ◆ 出荷開始：サクランボ 4/3～。モモ 5/5～。プラム 5/26～。
 - ◆ ぶどう：計画 130 棟・30ha。シャインピーク 7月下旬～8月上旬頃(昨年より遅い見込み)。6/24の高温により、主に水まわり前の房に日焼け発生し、園地により減収の要因となる可能性あり。6月末までは目立った病害虫なし。
- ⑪ 防除ポイント
 - ◆ 黒とう病：6月末で発生はほぼない。早期梅雨明けにより房への感染拡大はほぼない見込み。落花 20 日後防除強化。
 - ◆ 晩腐病：巨峰等での感染拡大はない見込み。袋掛け前(7月中旬)の予防強化。
 - ◆ 黒星病：6/15時点、一部園地で葉・果実病斑が散見されるが、全体的には極少発生。
 - ◆ せん孔病：5月上旬頃～春型枝病斑を確認。6月上旬頃～葉病斑を確認しているが、発生密度は低い。
 - ◆ もも縮葉病：5月上旬から葉に病斑を確認。(薬剤がかかりづらい枝(樹の先端)、休眠期防除が遅れた園地)
 - ◆ プラム スモモヒメシンクイ：6/29 第一世代増加。
 - ◆ カメムシ類：5月中旬頃から、カメムシによる果実・葉への被害が散見される。
 - ◆ ケムシ類(マイマイガ)：5月中旬頃から、山際の園地中心にマイマイガの発生が散見される。
 - ◆ ハダニ類：6月下旬から連日高温が続き、ハダニ類が散見されている。
 - ◆ コガネムシ類：6月下旬から山間部を中心に被害確認。